

は し が き

この調査は、県民の皆さまの生活意識、県政に対してどのような関心や期待などを持っているかを把握し、県政推進の基礎資料とするため、昭和50年度から実施しています。

令和4年度は年2回実施することとし、今回は2回目の調査で、県内在住の満18歳以上の3,000名を対象に、11月から12月にかけて郵送法・オンライン調査法で実施しました。

具体的な内容としては、「食育」、「消費生活」、「県民の治安に対する意識と警察に求めること」、「心肺蘇生法等」、「障害者施策」、「テレワークで働く環境」、「県立美術館」、「多文化共生社会の推進」の8項目について調査を実施しました。

この報告書が、県の施策立案や各事業の推進などに活用されるだけでなく、広く県民の生活意識や県政に関心を寄せる方々にご活用いただければ幸いです。

終わりに、本調査にご協力いただきました県民の皆さまをはじめ、関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

令和5年5月

千葉県総合企画部長 富沢 昇